

令和3年12月10日

指定管理者の指定について（練馬区立大泉図書館）

1 内容

地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定に基づき、練馬区立大泉図書館の指定管理者をつぎのとおり指定する。

2 指定管理者

東京都文京区大塚三丁目1番1号

株式会社 図書館流通センター

代表取締役 細川博史

3 指定の期間

令和4年4月1日から令和9年3月31日まで（5年間）

4 選定の経過

令和3年4月16日	第1回指定管理者選定小委員会 （業務の範囲、利用料金制の採否、応募資格、評価項目・評価基準、指定の期間の審議）
5月18日	令和3年度第1回指定管理者選定委員会 （業務の範囲、利用料金制の採否、応募資格、評価項目・評価基準、指定の期間の審議結果の報告）
6月30日	第2回指定管理者選定小委員会 （募集要項の審議）
7月11日	ねりま区報および練馬区ホームページで公募、募集要項配布開始
7月15日	施設見学会・募集説明会（参加団体数7）
8月10日～8月13日	応募書類受付（応募団体数1）
8月16日	経営診断委託

9月11日	第3回指定管理者選定小委員会 (プレゼンテーションおよびヒアリングの実施) (応募団体の評価、採点)
11月4日	令和3年度第2回指定管理者選定委員会 (応募団体の審査、指定管理者候補の決定)
12月10日	令和3年第四回練馬区議会定例会 (指定管理者指定議案議決)

5 選定の理由

選定に当たっては、応募団体の企画書、プレゼンテーションの内容、経営診断結果その他提出書類等をもとに評価した結果、全国で多数の公立図書館の運営実績を有しており、安定的な施設運営が期待できること、また、これまで培ってきた地域とのつながりをさらに深めていく具体的な事業提案があり、大泉図書館の特徴を生かした積極的な事業展開が期待できること等の理由により、株式会社図書館流通センターが練馬区立大泉図書館を運営するにふさわしいと判断した。評価項目ごとの評価内容(主な提案の内容、評価した点等)はつぎのとおりである。(審査結果は、別表のとおり)

なお、指定管理者選定委員会および指定管理者選定小委員会では、有識者委員を加えて評価を行った。

【団体審査】

安定性・継続性

利益を上げる力および事業効率性については平均的であり、資金力と経営の安全性が高い。また、借入金の返済能力は優れており、安定した経営が可能である。

組織体制

個人情報保護、情報セキュリティおよび情報公開に関する規程を整備し、適正に運用している。また、個人情報の取扱いに関するチェックリストの活用や、社内監査チームによる個人情報監査を年1回実施する等、個人情報の保護に積極的に取り組んでいる。

労働関係法令に基づき、給与規程、就業規則等を定め、適正に運用している。また、子育て支援制度の整備や社内相談窓口の設置等、働きやすい職場環境づくりに継続して取り組むとしている。

団体の施設運営実績

大泉図書館と同規模施設の運営実績に加え、公立図書館の指定管理者として全国で多数の運営実績があり、図書館の運営を円滑に行う能力と実績を十分に有している。練馬区内においては、平成21年度から南田中図書館、平成24年度から大泉図書館および貫井図書館、平成29年度から関町図書館、令和2年度から石神井図書館の指定管理者として施設の管理・運営を円滑に行っており、各館のモニタリングの結果も良好である。

区内事業者か否か

区内事業者ではない。

【提案審査】

施設運営体制

練馬区立図書館ビジョンを踏まえ、区民や地域が抱える課題解決に向けて、区民と協働する地域に根差し利用される図書館を目指すとしている。また、コロナ禍の影響で変化する図書館の役割や期待されるサービスを分析し、新たな図書館サービスの形を模索していくとしており、評価できる。

意見箱の設置や利用者アンケートの実施等に加え、図書館を利用していない方を対象とした未利用者アンケートを実施して、利用者および未利用者のニーズを把握し、更なる図書館サービスの向上と利用者のすそ野を広げる提案があり、評価できる。

スタッフに対する教育・研修体制について、研修専門部署を設け、それぞれがステップアップしながら業務を遂行できるよう、入社時から段階を踏んで研修を受講できる体制を整備しており、評価できる。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の取組として、本社において新型コロナウイルス感染症対策本部を設置し、全国の図書館での対応事例等の情報の集約・発信や対策会議の開催を行っている。また、感染や感染の疑いが発生した場合の対応フローを定め、感染発生時の連絡・対応を遅滞なく、かつ、漏れなく進められる体制を整備しており、評価できる。

利用者等への対応

「練馬区における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に沿って障害者サービスや人権研修を実施するほか、各館での集合研修や地域で行われる外部

研修に積極的に参加し、合理的配慮の提供に努めるとしている。

また、苦情やトラブルへの対応については、苦情発生から解決までの体制を整備するとともに、館内巡回の実施、館内ミーティングや区内指定管理館合同のミーティングによる情報共有を行うことで、苦情やトラブルの未然防止に努める提案があり、評価できる。

施設の維持管理・安全性への配慮

毎日の館内巡回時に、目視点検を行うほか、施設管理委託業者と施設管理定例会・点検巡回を実施し、保守・点検業務の報告書を確認するとともに、施設の不具合や今後のメンテナンスの対応を検討する等、施設の安全性への配慮に継続して取り組むとしている。

また、全国の受託館で発生した自然災害や人的トラブルの事例をもとに危機管理マニュアルを制定し活用する等、利用者およびスタッフの安全確保についての迅速な対応が期待でき、評価できる。

効率的な管理運営

業務内容を踏まえた、適切な人員配置計画となっている。また、柔軟なシフト編成によるスタッフのマルチスキル化やシフト事例の蓄積・共有を推進し、効率的な人員配置を実現するとしており、区の求める基準を満たしている。

館長候補については、現在、大泉図書館で館長として勤務し、館の特徴について熟知した人材の配置を予定している。

施設特性に応じた評価項目

地域のイベントをきっかけに参加した「まちゼミねりま」や、地域の課題・問題を掘り起こし、解決の一助とする「くらし応援講座」の継続等、これまで培ってきた地域とのつながりを深め、地域に根差した図書館を目指す提案があり、評価できる。

デジタル時代の到来に合致した図書館サービスとして、高齢者向けのデジタル情報格差解消のための講座等の新たな提案があり、評価できる。

図書館資料の管理について、館の特徴であるアニメーションに関連した資料の収集に引き続き力を入れるとしている。

地域への貢献

スタッフ採用については、区民雇用の促進に努めることとし、区民雇用率については、65パーセント以上を目標としている。また、業務の再委託、施設修繕や消耗品の

購入等は区内事業者を積極的に活用するとしている。さらに、区内の障害者就労支援施設と連携して雇用促進に努める等、障害者支援の提案があり、評価できる。

地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携事業として、地域の特別支援学校へ出張し、普段図書館に来館することができない子どもたちに図書の楽しさ・素晴らしさを伝えるおはなし会を継続するとしている。また、大泉地区を拠点に活動する農家と飲食店の団体が実施する「大泉ファーマーズマーケットat大泉図書館」に連動した様々な事業を展開し、新しいつながりを生むことで、地域の活性化に貢献する提案があり、評価できる。

図書館スタッフとボランティアとの意見交換会や合同研修会の開催等、ボランティアとの協働・連携を推進する提案があり、評価できる。

指定管理者（株式会社図書館流通センター）選定の審査結果（練馬区立大泉図書館）

	評価項目	評価基準	配点	得点
団体 審 査	1 安定性・継続性	利益を上げる力の有無 事業効率の状況 資金力の有無 借入金の返済能力の有無 経営の安全性	5点	4点
	2 組織体制	個人情報保護および情報セキュリティ確保のための取組 情報公開の取組 法令等の遵守（労働関係法令の遵守を含む。）に対する団体の取組	5点	4点
	3 団体の施設 運営実績	大泉図書館と同規模施設の運営実績 現在、運営している施設の状況および施設での取組 内容・取組の成果 過去のトラブルへの対応状況	10点	8点
	4 区内事業者 か否か	区内事業者である、または構成員に区内事業者が含まれる	10点	0点
提 案 審 査	5 施設運営体制	施設の設置目的・現状を踏まえた管理・運営の基本的な考え方 現在のサービス水準の維持および向上のための提案内容 利用者ニーズの把握とニーズを反映させるための取組 職員に対する教育、研修体制 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための取組	25点	20点
	6 利用者等への 対応	利用者への公平公正な対応 利用者等の人権の配慮 苦情解決体制 職員の待遇に関する取組	25点	20点
	7 施設の維持 管理・安全性 への配慮	日常的な点検体制 災害その他緊急時の危機管理体制 管理上の不具合や問題の区への報告体制	30点	24点
	8 効率的な 管理運営	効率的・効果的な人員配置 再委託の範囲の妥当性 事業計画と収支計画の妥当性 その他効率的・効果的な施設運営に係る提案 提案金額の妥当性	30点	18点
	9 施設特性に 応じた 評価項目	館、地域や利用者の特性に応じた事業の提案内容 図書館事業の利用促進につながる提案内容 図書館資料の管理に関する提案内容	30点	24点
	10 地域への 貢献	区民雇用の促進（非常勤・臨時職員を含む。） 再委託における区内事業者の活用・物品の区内事業者からの調達 地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携の推進	30点	24点
合 計			200点	146点